

2019年度上期 PCサーバー出荷調査報告

担当：伊嶋謙二

ノークリサーチ（〒160-0022東京都新宿区新宿2-13-10武蔵野ビル5階23号室：代表：伊嶋謙二 TEL：03-5361-7880 URL：http://www.norkresearch.co.jp）では2019年度上期の国内PCサーバーの出荷状況を調査した。2019年度の予測も併せて調査、報告している。

<2019年度上期PCサーバー市場のポイント>

■ 2019年度上期PCサーバー市場は微減

- 台数は254,050台、対前年比98.7%で微減。
- 金額は1,770億円、前年比96.0%で減少
- 好調だった前年のODMベンダーや大口案件が低調でやや減少

■ シェアは富士通がトップシェア。NEC、HPの上位3社変わらず。

- 2番手グループではデルがシェアダウン。

■ 2019年度は510,583台で微増の見通し。

◇対象期間：(2019年度上期実績) 2019年4月～9月 (2019年度予測) 2019年4月～2020年3月

◇対象メーカー：電子情報技術産業協会 (JEITA) 自主統計参加及び未参加メーカー
日本電気、富士通、デル、レノボエンタープライズ、日本HP、日立製作所など

◇対象機種：電子情報技術産業協会 (JEITA) 定義に準ずる

◇調査方法：当該メーカーに対する直接取材及び弊社データベースによる分析

◇調査時期：2020年1月

— 2018年度上期は台数は254,050台、対前年比98.7%で微減。

2019年度上期のPCサーバは台数で微減となった。昨年はODMベンダーや官公庁、クラウド基盤向け出荷の大口案件があり好調だったが、今期はいずれも比較して縮小しており、結果として対前年比で減少した。WindowsOSのサポート終了による更新需要や消費増税前の駆け込み需要など、中堅・中小企業を中心に好調となる要因もあり、上期全体では若干の減少にとどまった。

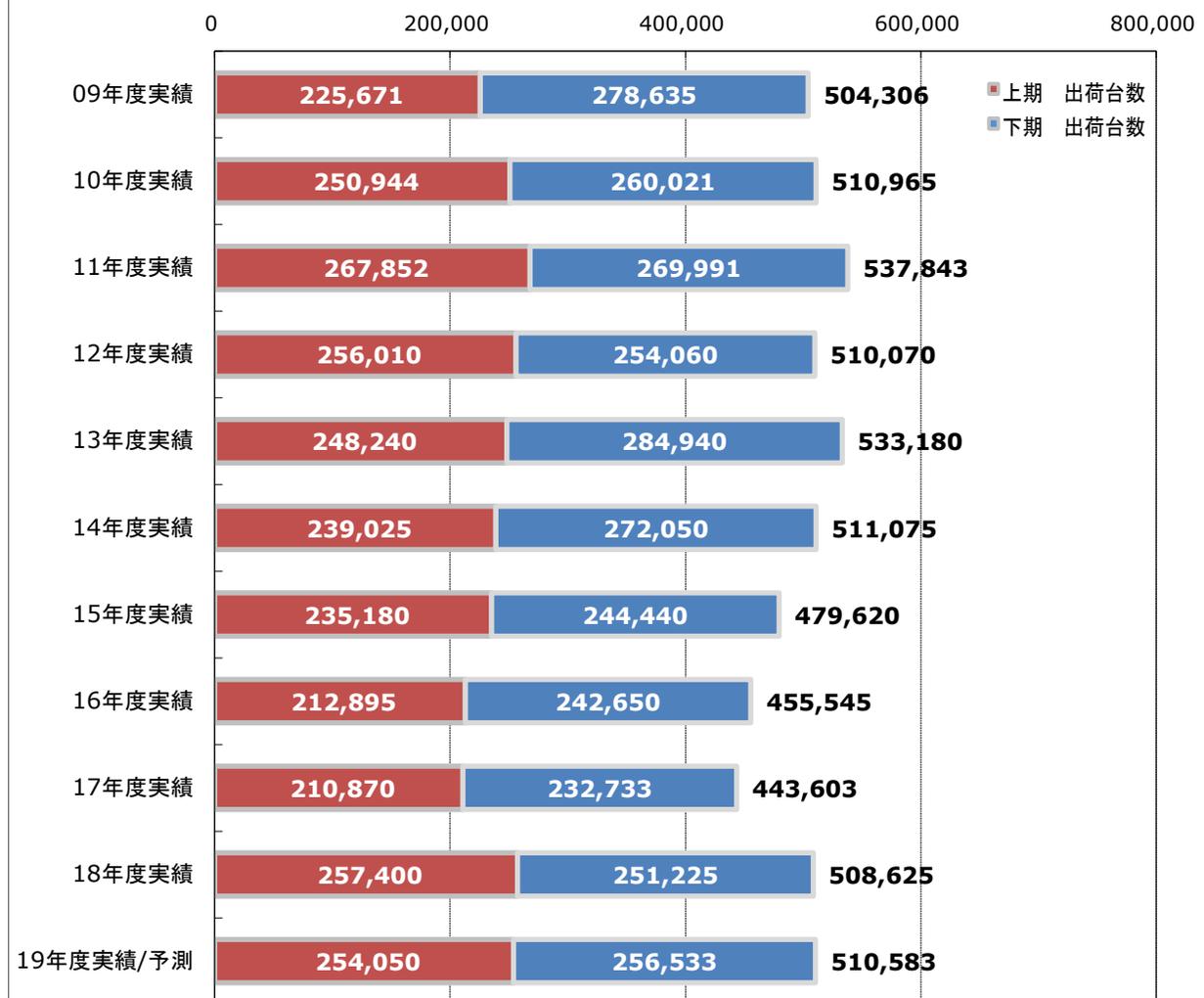
メーカーシェアでは富士通がトップシェアを獲得している。NEC、HPの上位三社による市場占有状況には大きな変化はない。二番手グループではデルが前期からは若干シェアダウンとなっている。出荷金額については仮想化、集約化により、HDD、SSDやメモリーなどの搭載によるスタンダードサーバーの高単価傾向はいまだに継続しているが、出荷金額全体としては低価格のタワーサーバーの大口需要があり、平均単価を下げしており、1,770億円、前年比96.0%と若干の減少となった。2019年度は510,583台で、下期復調の傾向となり、2019年度全体としては微増の見通し。

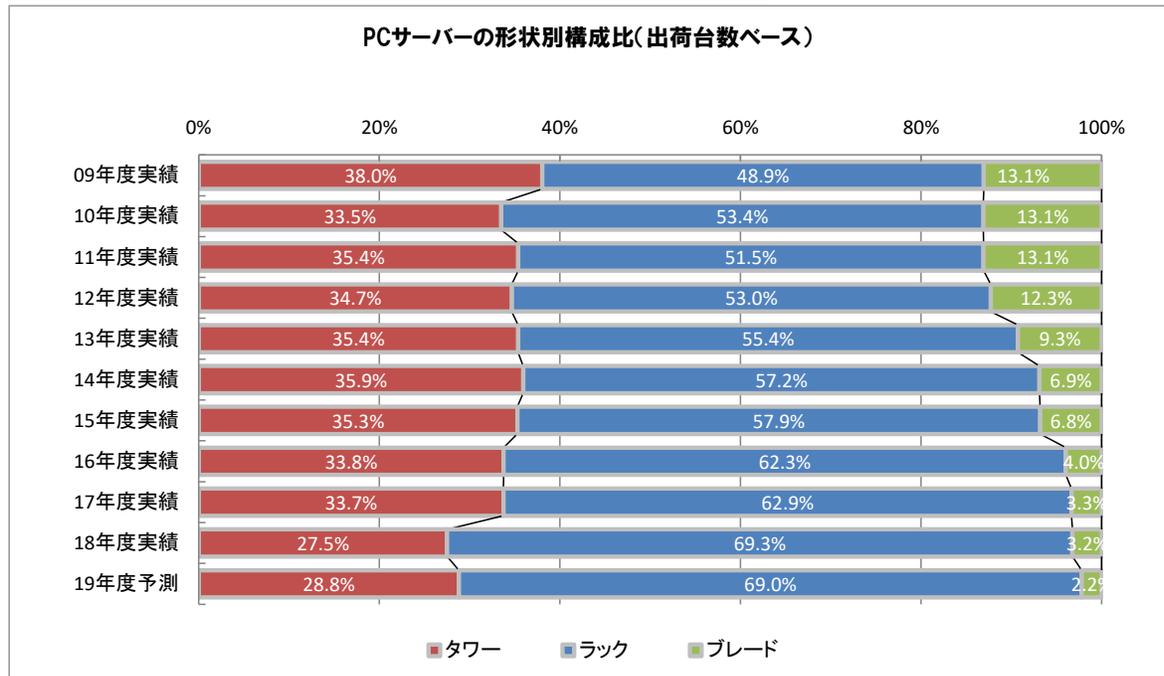
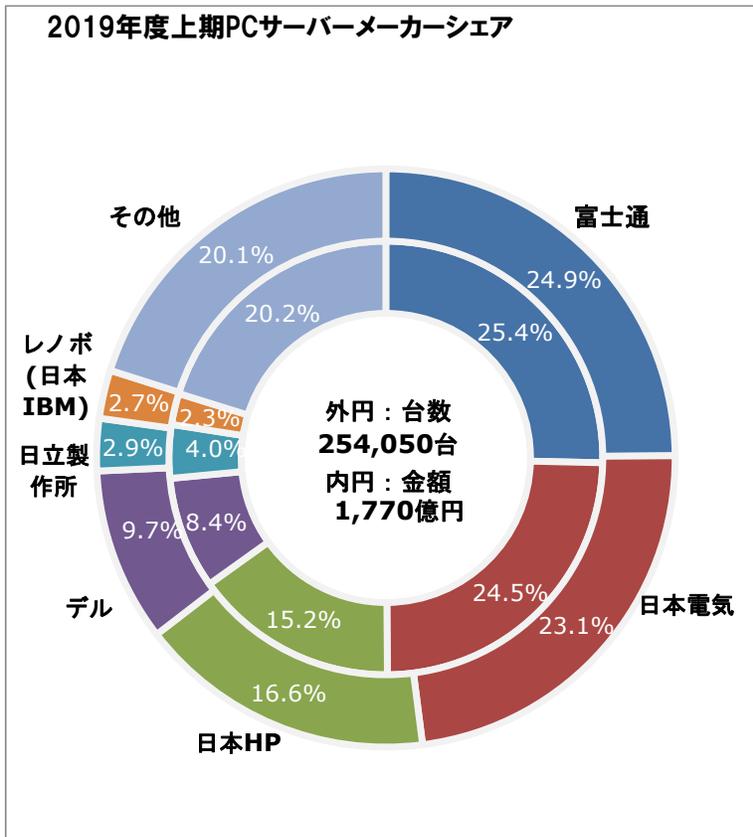
国内PCサーバー総出荷台数推移(09年度～19年度予測)

	上期		下期		合計	
	出荷台数	前年同期比	出荷台数	前年同期比	出荷台数	前年比
09年度実績	225,671	84.2%	278,635	104.1%	504,306	94.2%
10年度実績	250,944	111.2%	260,021	93.3%	510,965	101.3%
11年度実績	267,852	106.7%	269,991	103.8%	537,843	105.3%
12年度実績	256,010	95.6%	254,060	94.1%	510,070	94.8%
13年度実績	248,240	97.0%	284,940	112.2%	533,180	104.5%
14年度実績	239,025	96.3%	272,050	95.5%	511,075	95.9%
15年度実績	235,180	98.4%	244,440	89.9%	479,620	93.8%
16年度実績	212,895	90.5%	242,650	99.3%	455,545	95.0%
17年度実績	210,870	99.0%	232,733	95.9%	443,603	97.4%
18年度実績	257,400	122.1%	251,225	107.9%	508,625	114.7%
19年度実績/予測	254,050	98.7%	256,533	102.1%	510,583	100.4%

国内PCサーバー市場推移(出荷台数ベース)

(台)





当調査データに関するお問い合わせ

NORKRESEARCH

株式会社 ノークリサーチ
 担当：伊嶋謙二
 〒160-0022 東京都新宿区新宿2-13-10
 武蔵野ビル5階23号室
 TEL 03-5361-7880 FAX 03-5361-7881
 Mail: inform@norkresearch.co.jp
 Web: www.norkresearch.co.jp